

※事業区分「1」…仕様書事業、「2」…自主事業(企画事業)

項目	事業区分	実施日・事業名	指定回数	年度評価		実施回数 R1	R1 参加人数					実施回数 R2	R2 参加人数					事業内容、利用者の満足度・評価等	
				R1	R2		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	【乳幼児クラブ(0歳)】 ベビーズクラブ	10	15	13	15	162	0	0	150	312	10	85	0	0	72	157	コロナの為前後期分けず年10回開催。ハロウィン・クリスマス・節分等季節行事を楽しむと共に、体を使って遊ぶ「サーキット」を例年より多く取り入れた。制作は月齢を考慮し、発達を考え実施。コロナ禍で参加を控える利用者が多く、例年より減少。	
		【乳幼児クラブ(1歳)】 わんわんクラブ	10			15	190	0	0	177	367	10	60	0	0	51	111	コロナの為前後期分けず年10回開催。親子のふれあいに重点を置き、手遊び・ダンスを多く取り入れた。準備体操を同年同じものし母親が積極的に体を動かし、リフレッシュに繋げた。神明宮への散歩では、神明宮のいわれなどにも触れることができた。コロナ禍で参加を控える利用者が多く、例年より減少。	
		【乳幼児クラブ(2歳)】 ちびっこクラブ	10			15	162	0	0	123	285	10	83	0	0	46	129	コロナの為前後期分けず年10回開催。年齢発達をふまえた(プレ入園期)活動をおこなった。ハロウィンでの仮装やひなまつり工作、たかさんの手遊びなどこの年齢に達したからこそできるようになった事を保護者と共に喜び合える場面をたくさん作った。コロナ禍で参加を控える利用者が多く、例年より減少。	
		小計			45	514	0	0	450	964	30	228	0	0	169	397			
	2	【おはなし】 おはなしランド	-	14	15	6	30	4	0	18	52	12	82	1	0	48	131	開催時間を工夫し、午前は乳児と入園前幼児親子を対象に、午後は園児の来館時間に設定。全日設定の日を設け、複数回の開催も実施。ペープサート・パネルシアター・パペット等で工夫をし、楽しさを伝える努力をした。	
		【工作】 親子でTRY	-			5	40	0	0	30	70	4	23	0	0	15	38	親子で簡単に作れる工作を提供。「ペットボトル空気砲」は身近なリサイクル材料で室内で遊べるおもちゃを作成。おうち時間が増えた中での家庭で楽しむアイデアを提供。クリスマスリーフ作りは「アマビエリス」と題し、飾りにアマビエを用いたところ好評だった。6月の事業中止期間に未実施があり昨年より減少。	
		【体力増進】 げんきっず	-			2	17	0	0	12	29	5	23	0	0	15	38	体を動かす楽しさを感じるよう、マット・フープ・ボールを使って活動。ボール遊びは大きさや色の違いを覚える工夫をし、サーキットは順番を守る事の大切さを話した。異年齢で行うからこそ身体だけでなく心の発達も重要と捉えている。多年齢での交流促進の為開催回数を増加。	
		【水遊び】 乳幼児水遊び(未実施)	-			2	9	0	1	11	21	0	0	0	0	0	0	0	コロナの為未実施
		【父親祖父母支援】 軽スポーツで遊ぼう、ハパスホリデイ	-			1	2	2	0	1	5	3	23	3	0	16	42	普段時間が取れない父親に子育ての楽しさに気づいてもらう事業を実施。「軽スポーツ」はマットで体を使うダイナミックな遊びを楽しみ、「ハパスホリデイ」は陶史の森・潮見の森での複数家族の交流あそびと共に、落ち葉ひろいを実施。祖父母事業は、地域行事が中止になる中感染リスク等を考慮し未実施。	
		【その他】 プレベビー、英語で遊ぼう～ロipopピングリッシュ、大きくなったかな、木育ひろば、わくわくパーク(中止)	-			1	7	0	0	5	12	13	112	1	0	74	187	クラブ入会前の月齢児と共に「ベビーマッサージ」を楽しむ「プレベビー」・クリスマス期に開催した「英語で遊ぼう」・定期開催で発達を実感する「大きくなったかな」・公園で遊ぶ「わくわくパーク」(雨天中止)等子育て支援活動を、ニーズ調査を基に実施。県から「ぎふ木育ひろば」の認定を受けており、木育を学ぶ作品を制作。笠原親子ひろば事業「大きくなったかな」を継承し、回数増加。	
	小計			17	105	6	1	77	189	37	263	5	0	168	436				

項目	事業区分	実施日・事業名	指定回数	年度評価		実施回数 R1	R1 参加人数					実施回数 R2	R2 参加人数					事業内容、利用者の満足度・評価等	
				R1	R2		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		
児童を対象とした事業	1	【小学生クラブ1】 一輪車クラブ	6	14	13	13	0	166	0	0	166	10	0	54	0	0	54	コロナの為前期中止。10月開始。子ども達が相談してNiZiUの曲に決定し、発表目指して練習に励んだ。自身で密を避けるフォーメーションを検討し、「MakeYouHappy」のダンスを取り入れる等曲乗りにとどまらない演出を工夫。小学校から「遊びに行っても30分で帰る」指示【30分ルール】が出ており登録数減少。	
		【小学生クラブ2】 どれみクラブ	6			15	0	150	0	0	150	6	0	13	0	0	13	コロナの為前期中止。10月開始。練習曲は複数のリクエストが出た中で歌いやすさを考え2曲選曲。高学年がリーダーシップを取り、練習を進めた。【30分ルール】の登録数減少。	
		【小学生クラブ3】 もぐもぐクラブ	6			5	0	71	0	2	73	0	0	0	0	0	0	0	コロナの為未実施
		【小学生クラブ5】 キックジュニア	6			6	0	58	0	0	58	6	0	11	0	0	11	コロナの為前期中止。11月開始。館内装飾やクリスマス会に向けた企画・準備・運営を実施。児童館まつり当日は参加者への賞品や工作材料配布等積極的に活躍。【30分ルール】の登録数減少。	
		【ボランティア活動】 グリーン大作戦、おたすけキッズ	-			6	0	21	0	0	21	4	1	5	0	0	6	グリーン大作戦は乳幼児室おもちゃの整理整頓。おたすけキッズは児童館業務の手伝いをしており、2年度は乳幼児クラブの「クリスマスプレゼント」のラッピング等を手伝った。	
		小計				51	0	552	0	4	556	26	1	83	0	0	84		
	2	【学習支援】 宿題大作戦(未実施)	-	13	13	3	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	コロナの為未実施	
		【工作】 工作教室、つくっちゃおう	-			4	0	12	0	0	12	4	0	21	0	6	27	核融合科学研究所の指導で「ハタフライロボット工作教室」実施。低学年中心の参加だが細かい作業も懸命に取り組んだ。小学生クラブ④「つくっちゃおう」の参加者が集まりにくく、自主単発事業として3回実施、参加者が増加。	
		【体力増進】 ニュースポーツで遊ぼう、縄跳びをしよう	-			3	0	12	0	0	12	2	2	4	0	1	7	ニュースポーツで遊ぼう(6月コロナ未実施)は10月に「カローリング」実施。投げる度に上達し、喜ぶ姿があった。「縄跳びをしよう」はひとり跳びから子どもたちの発案で変化し、障害物リレーを盛り込んだ遊びに発展した。	
		【食育】 児童館ファーム、リトルシェフ(未実施)	-			6	0	62	0	3	65	1	0	1	0	0	1	ファームは食の循環プロジェクトの一環として実施が、コロナ禍で調理事業ができず、8月に里芋の葉で遊び芋虫の観察を事業とし1回のみ実施。 小学生クッキング「リトルシェフ」コロナの為未実施。	
		【館イベント】 お話の会、クリスマス会(未実施) デイキャンプ、バレンタイン大作戦	-			7	7	72	0	24	103	2	0	9	0	0	9	8月6日開催のお話の会は広島原爆の日になみ「はだしのゲン」を紹介。戦争について聞いた事のある話や知っている事を出し合い、戦争の怖さに触れる機会になった。デイキャンプを中止し、新たに工作を主としたクリスマス会を実施、参加控えで参加者が少なかった。バレンタインもチョコ作りの為未実施。	
【その他】 チャレラン 施設交流会(未実施)		-	9			16	69	0	46	131	7	1	30	0	1	32	まちがい探し・クロスワード・迷路・なぞなぞ・てんつなぎ等学年に合わせプリントを準備、脳トレあそびを実施。わからないところを教え合う姿もあり、高い難易度にチャレンジする子も大勢いた。 高齢者施設交流会はコロナの為未実施。 くらし人権課共催の「集まれ児童館」未実施。		
小計		32	23	237	0	73	333	16	3	65	0	8	76						

項目	事業区分	実施日・事業名	指定回数	年度評価		実施回数 R1	R1 参加人数					実施回数 R2	R2 参加人数					事業内容、利用者の満足度・評価等	
				R1	R2		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		
地域交流事業、多世代間交流事業（乳幼児から大人）	1	【児童館まつり】 児童館まつり	1			1	0	30	0	53	83	1	24	4	0	38	66	コロナ禍で例年より小規模で開催。一輪車クラブ・にじいろコーラス・さわやかママワラの活動発表と工作「幸せのケロケロかえる」を実施。密を避けた会場設営や進行を心がけた。日頃の成果を発表できて達成感があった。	
		【調理講座・体験】(笠原のみ) 食の話 (未実施) ファミリークッキング、食育クッキング、親子ひなまつり、ほうばずし作り	6	12	12	22	11	34	2	352	399	2	12	3	0	7	22	調理室事業がコロナの為実施できず「食の話」と題した事業を実施。減塩や素材の話と食育をテーマにした絵本の読み聞かせを実施。	
		【移動児童館】(未実施) いこまい祭・ふれあい福祉まつり・もみじまつり・お正月フェスティバル	-			5	22	317	29	163	531	0	0	0	0	0	0	0	コロナの為、地域行事が中止となり未実施。
		小計			28	33	381	31	568	1013	3	36	7	0	45	88			
	2	【季節行事】 七夕プロジェクト、クリスマスカード作り・ハレンタインカード作り・おひなさまカード作り こいのぼりプロジェクト(未実施)	-			4	12	47	1	18	78	4	20	11	0	13	44	五節句のうち「端午の節句」のこいのぼりプロジェクトは、コロナの為未実施。「七夕の節句」は短冊に願い事を書き、クリスマス、ハレンタイン、おひなさまカード作成は親子で協力し、オリジナルのカードを作成した。	
		【館イベント】 移動水族館、敬老の日のカード作り、たじみ子ども権利の日協賛事業木育ひろば (未実施) 進級お祝い楽しみ会、大切な人へのプレゼント作り、父の日のカード作り	-			12	86	66	3	78	233	9	95	5	0	65	165	児童福祉週間協賛行事「大切な人へのプレゼント作り」はコロナの為未実施。こども権利の日協賛事業「木育ひろば」は地域の園芸福祉グループの協力で、本格的なクリスマスリースが作成できた。土岐川観察館移動水族館は、感染対策を講じ実施。4～6月実施予定のお祝い会・プレゼントづくり未実施で人数減。	
		【地域行事】 どんど焼き (未実施) かさばらカレッジ悠遊塾、お鎌祭	-	11	11	3	19	13	1	41	74	1	2	0	0	25	27	地域行事に参加しコミュニケーションを育み、多世代間の親睦を深められた。笠原中央公民館での悠遊塾と地域のお鎌祭が中止され未実施。	
		【相互連携事業】 ボードゲームフェスタ(未実施)	-			1	3	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	6館合同でボードゲームを企画したが、コロナの為中止。	
		【避難訓練/防災防犯訓練】 避難訓練、防災訓練	-			11	32	36	8	56	132	9	69	10	0	43	122	毎月実施を計画したが、4月5月はコロナ、6月は雨天の為診療所合同訓練未実施。7月診療所合同訓練、8月11日不審者対応、9月2日地震対応、10月12月1日火災対応訓練実施。3月は消防署に依頼し、煙体験と水消火器を伴う防災訓練実施。	
		【その他】 とまり木ランチ(未実施)	-			1	0	5	1	17	23	0	0	0	0	0	0	0	笠原親子ひろばの好評事業を継続実施する予定だったが、コロナの為飲食事業はできず未実施。「うながっぱがやってくる」未実施
		小計			32	152	167	14	212	545	23	186	26	0	146	358			

項目	事業区分	実施日・事業名	指定回数	年度評価		実施回数 R1	R1 参加人数					実施回数 R2	R2 参加人数					事業内容、利用者の満足度・評価等
				R1	R2		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
中高生事業	1	【中高生ボランティア】 ふれ愛食堂(未実施)	3	14	-	17	0	0	36	0	36	0	0	0	0	0	0	コロナの為未実施
		小計				17	0	0	36	0	36	0	0	0	0	0	0	
	2	【体力増進】 中高生スポーツ(未実施)	-	12	-	2	0	3	7	0	10	0	0	0	0	0	0	マスク着用での運動の安全性、遊戯室面積等考慮し未実施とした。
		【乳幼児ふれあい事業】 乳幼児ふれあい水遊び(未実施)	-			1	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	コロナの為未実施
		【その他】 中高生レストラン(未実施)	-			1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
小計				4	0	3	12	0	15	0	0	0	0	0	0			
子育て相談事業と子育てネットワークの推進	1	【相談事業】 子育て相談日	12	12	12	11	1	0	0	2	3	1	1	0	0	1	2	コロナの為7月以外の月は未実施。いつでも相談できる場所である事を周知し、相談しやすい雰囲気作りや関係性を大切にしている。
		【講習会、講演会、他団体連携事業】 防火教室	2			2	16	0	0	18	34	1	3	0	0	3	6	多治見市女性消防団に依頼し「ショ-カちゃんとホ-スクン」の紙芝居やダンスで防火意識や避難方法等の啓発を実施。楽しくわかりやすい教室で、年少児も飽きることなく参加できた。
		小計						13	17	0	0	20	37	2	4	0	0	4
	2	【自主事業】 ままメイト、さわやかママフラ、にじいろ	-	13	14	5	35	0	0	16	51	21	108	2	0	109	219	母親クラブ再結成を目指し、情報交換や子育ての合間の充実を目的に開催。ままメイトはコロナについて情報交換等旬な話題を盛り込み、ママフラやにじいろはリフレッシュの為フラダンスやコーラスを楽しく実施した。ママフラはニーズが高く、定期的な開催が喜ばれており回数を増やした。
小計				5	35	0	0	16	51	21	108	2	0	109	219			